

KNBマスターズ新ルール

○スタート方法の変更について

2003年KNBマスターズ第2戦以降より、全てのKNB公式競技のスタート方法を変更します。今後は、KNB-Tなどのオカッパリ競技を含め、このスタート方法が適用されます。

従来のスタート方法

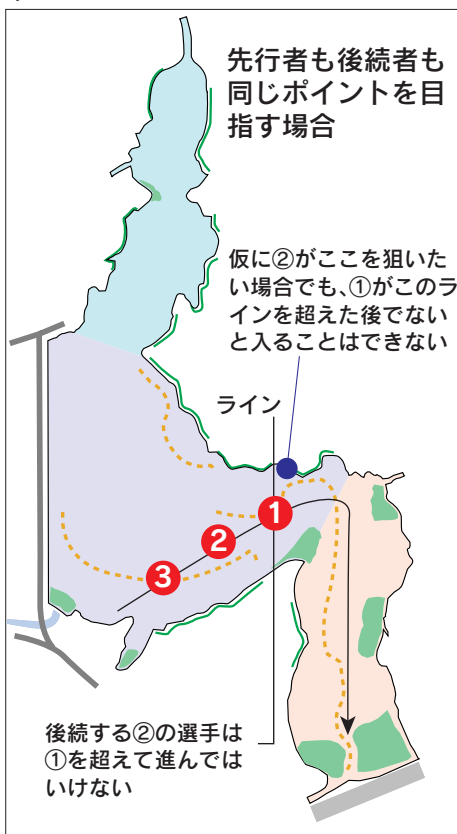
フロートチューブは規定時間のアドバンテージスタート（先行スタート）をし、その後、ゴムボート、その他の船体が通常競技開始時間よりスタートする

改正スタート方法

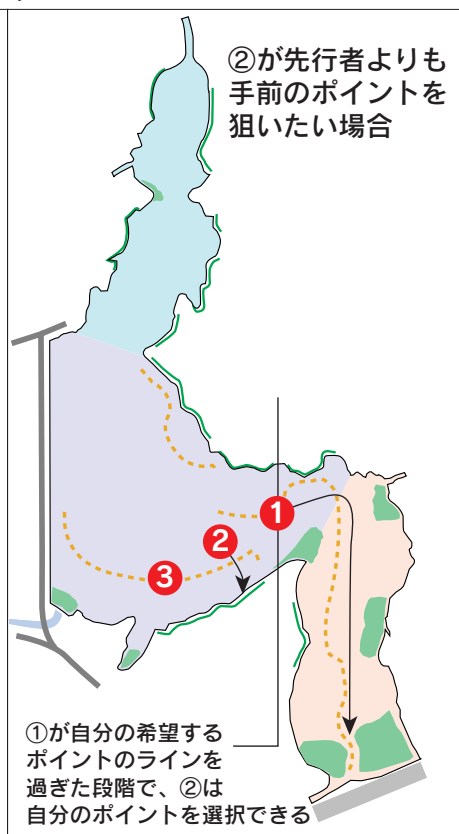
フローター、手漕ぎボート等全ての浮きモノを1艇ずつ出発するフライト方式とする。

- ①競技者は参加人数分の番号が書かれたクジを引く。そのクジに書かれた数字が競技者のフライト順となる。同船者がいる場合は、ポーターのみが抽選をする。
- ②競技者はフライト順に応じて1艇ずつ出発する。
- ③最初のポイントに入るまでは、先に出発した人を追い越してはならない。先行者は自分の希望するポイントについたら、後続のボートに自分がポイントに入ったことを告げ、追い越していい旨を伝えるようにしてください。
- ④先行する人が希望のポイントに入った場合、または、先行者が違う方向に向かった場合や、先行する人が自分の希望するポイントよりも先に行った場合は釣りを開始することができる。
- ⑤競技者は直前に先行する選手と後続に続く選手に対し、「どこに向かうか」を伝えておくこと。または聞いておくこと。もし先行者が自分と違う方向に行くのであれば、違う方向に向かう先行者を無視してもよい。
- ⑥先行者を追い抜いた場合、または不正な航行が見られた場合、当該者にはペナルティを与える。マスターズ・クラシックでは-500g、KNB-Tなどのオカッパリ競技では-3pとする。

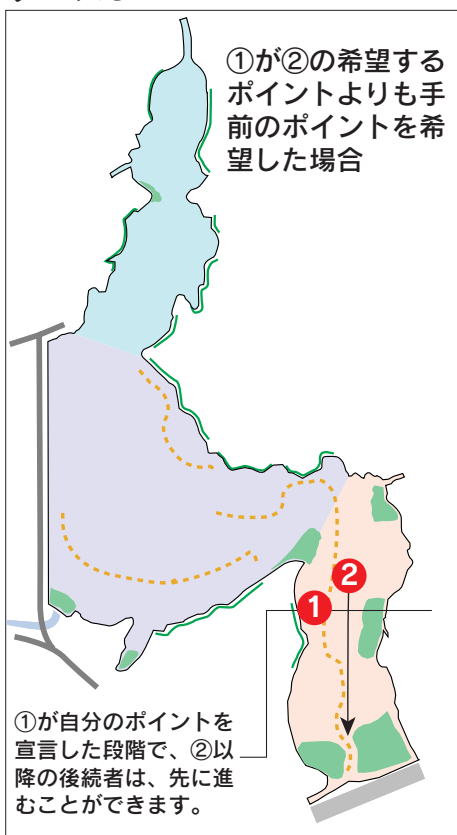
ケース1



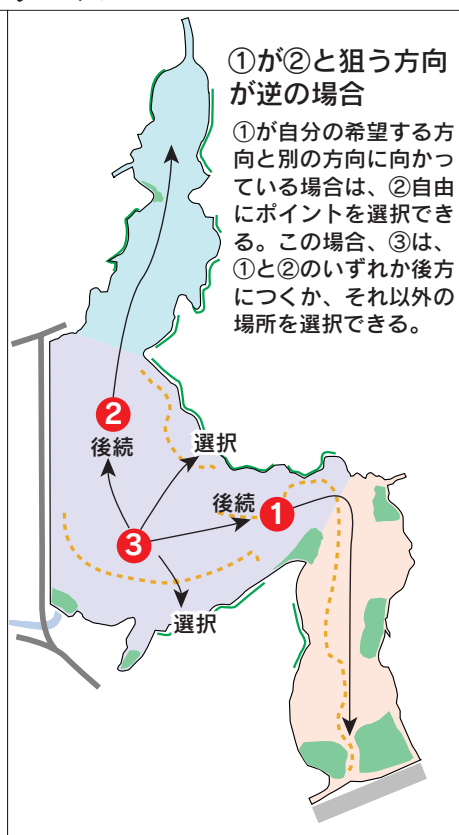
ケース2



ケース3



ケース4



●先行者がUターンしちゃった場合は？

先行する権利もポイントを選ぶ権利も放棄したことになります。後続者は追い抜いて構いません。先行者はUターンする場合は、後続者にその旨を伝えたほうがよいでしょう。またUターンしなくていいように、先行者の動向を把握しておくとも良いでしょう。

●自分のフライト順の時に準備が終わってなかったら？

フライト順放棄となります。一番最後のフライト順に回されます。必ずミーティングまでには準備を終わるようにしましょう。

●先行者はゴムボ、後続はフローター。後続との距離は等間隔で進むの？

自分より前に誰もいなければ、思いっきりスピードアップしても構いません。あくまでも追い越しのみ禁止です。